

## 平成 25 年度第 4 回 IODP 部会執行部会

日時:2014 年 2 月 26 日(水)14:00~17:30

場所:JAMSTEC 東京事務所 大会議室

出席予定者:

執行部:石渡 明(部会長・東北大学東北アジア研究センター)

西 弘嗣(部会長補佐・東北大学総合学術博物館) 池原 研(産業技術総合研究所)

池原 実(高知大学海洋コア総合研究センター) 中西正男(千葉大学) 中村恭之(IFREE/JMSTEC)

平野直人(東北大学東北アジア研究センター) 村山雅史(高知大学海洋コア総合研究センター)

オブザーバー:

Chikyu IODP Board: 木村 学(東京大学)

文部科学省: 木村 穰 佐伯健太郎

CDEX: 川村善久

事務局: 倉本真一、梅津慶太(CDEX)

欠席予定者: 木村純一(IFREE/JMSTEC) 斎藤実篤(IFREE/JMSTEC) 坂口有人(山口大学)

鈴木庸平(東京大学) 道林克禎(静岡大学) 山田泰広(京都大学)

横山祐典(東京大学大気海洋研究所)

### 議事次第(案)

#### 1. IODP の動向

- ・航海スケジュール確認.....資料 1
- ・SEP 会議報告と委員ローテーション.....資料 2-1、2-2
- ・Chikyu IODP Board
- ・ECORD Facility Board.....資料 3

#### 2. J-DESC 活動について

- ・J-DESC 総会(4/27)関連.....資料 4
- ・ニューズレター vol. 7 準備状況報告.....資料 5
- ・IODP10 年総括シンポジウム準備状況.....資料 6
- ・J-DESC 謝金制度の制定に関する事務局提案

#### 3. JpGU 関連(地球掘削科学セッション, タウンホールミーティング)

#### 4. 今後の IODP/J-DESC の推進・支援について

- ・来年度以降の専門部会の体制.....資料 7
- ・IODP 乗船者支援制度・プロポーザル作成支援.....資料 8
- ・J-DESC の方向性について

#### 5. その他

- ・月刊地球特集号進捗状況報告
- ・その他報告事項など
- ・次回執行部会開催日程確認

### 配布資料

資料 1 IODP 掘削航海スケジュール

資料 2-1 SEP 会議報告書

資料 2-2 Advisory Panel 委員ローテーション

資料 3 E FB draft agenda

資料 4 今年度予算執行状況(1/14 時点)

資料 5 ニューズレター Vol. 7 コンテンツ

資料 6 IODP10 年総括シンポジウムチラシ

資料 7 現在の IODP 国内推進体制と国際体制

資料 8 現在の IODP 関連支援制度

## 議事録(案)

### 1. IODP の動向

- 航海スケジュール確認.....資料 1  
事務局より IODP 掘削航海スケジュールに関する方向がなされた。

- #1SEP 会議報告と委員ローテーション.....資料 2-1、2-2

- 第 1 回 SEP 会議がサンディエゴにおいて 1/6~9 に開催された。
- 評価の完全にダメなものは Reject とすることになった。
- PEP と SCP が統合されたことにより、SCP 関連の委員が足りないため、Breakout session が実質上できなくなった。
- JTRACK が Full proposal にすることが Recommend された。

- Chikyu IODP Board

- 本来は 3 月に予定していたが延期された。
- CRISP の PCM (Project Coordination Team) が立ち上がった。IBM の PCT はまだ設置されていない。
- NanTroSEIZE の PCT を立ち上げる方向で検討中。
- 次回会議は SEP から上げられたプロポーザル、Post NanTroSEIZE のプロジェクトに関する議論を行う予定。

- ECORD Facility Board.....資料 3

- IODP Forum について

- IODP の象徴のようなもので、5 月に予定されているが

### 2. J-DESC 活動について

- J-DESC 総会(4/27)関連.....資料 4

来年度の事業計画

会長が国際会議に出席し J-DESC の活動を宣伝するための旅費

IO-PMO-Funding Agency 情報交換会

予算獲得のためのラウンドテーブル

- ニューズレター vol. 7 準備状況報告.....資料 5

- IODP10 年総括シンポジウム準備状況.....資料 6

- J-DESC 謝金制度の制定に関する事務局提案

合意事項(140226-XX)J-DESC の業務を行った際に支払う謝金の制度を、来年度総会での成立を目指す方向で検討を行う。まずは学会等の制度を調査する。

### 3. JpGU 関連(地球掘削科学セッション、タウンホールミーティング)

- 地球掘削科学セッション

事務局よりセッション提案の報告がなされた。

- ・ 口頭／ポスター27件(海洋 21件、陸上 6件)、ポスター6件(海洋 6件)の発表申し込み
- ・ 日程は3日目(4/30)の午後全部(1415-1800)と4日目(5/1)の午前全部(0900-1245)
- ・ 口頭希望者がポスターに回っていただく必要は無し.

・タウンホールミーティング

事務局よりタウンホールミーティング関連の報告がなされた.

- ・ KANAME の夜間集会はおそらく 4/29(火)
- ・ JpGU 全体懇親会@クルーズ船上は 5/1(木)
- ・ 地球掘削科学セッションの日程がこのままであれば, 4/30(水)に実施する方向
- ・ 飲み物代は参加者から徴収する.

4. 今後の IODP/J-DESC の推進・支援について

- ・来年度以降の専門部会の体制.....資料 7

科学評価専門部会

科学提案グループ

事前調査グループ

環境保護安全グループ

- ・IODP 乗船者支援制度・プロポーザル作成支援.....資料 8

乗船前の巡検

プロポーザル支援

フィジビリティの実績を

- ・J-DESC の方向性について

5. その他

・月刊地球特集号進捗状況報告

陸上掘削部会

・その他報告事項など

・AGU の AWARD について石渡部会長から報告がなされた.

- ・ IODP-MI が解散することに伴い, MI が持っていたお金を AGU に寄付し, 賞を設けることが検討されている.
- ・ 授賞式は AGU, JpGU, EGU で持ち回りする.
- ・ Chair は AGU の President が指名する.

・次回執行部会開催日程確認

4/1~4 の間で調整する.